

補助金評価シート

区分	重点 重点以外	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	平成27年4月1日	終期	平成29年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		経営体育成支援事業費補助金 人・農地プランに位置づけられた中心経営体等の農業経営の改善・発展を目的とし、融資機関からの融資を活用して農業機械等を整備する場合に、融資残の自己負担部分について助成を行う。					
款・項・目		農業水産業費・農業費・農業総務費					
所属等		農林水産部 農業政策課 担い手育成室				電話025-226-1768	

年 度		26年度（1年目）		27年度（2年目）		28年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	17,225	国 17,225	19,515	国 19,515	11,085	国 11,085
	決算(千円)	7,882	国 7,882	19,515	国 19,515	0	
補 助 率		3/10以内		3/10以内		3/10以内	
目 標		事業活用経営体数 15件 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上			53.3%	8件		
	達成率 50%未満	26.7%	4件			0.0%	0件
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		整備した施設・機械に新潟市からの補助金を受けて実施されている旨を記載する。					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 助成対象者の現状に基づくポイントにより、採択・不採択が判断され、また、その年の全国の要望数によって基準ポイントが変わるため、対象者の努力のみで採択件数を向上させることは難しい。 <g～hにおける取組>			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 他の事業を活用して機械・施設を導入した経営体が多く、また、事業利用を希望しても採択されない経営体があったため。				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 国補助事業であり、国要綱に準じて継続。					